

アイライクホーム通信

がんばろう!!
日本

2011 向暑号

暑中お見舞い申し上げます

いつも格別のお引き立てにあずかり、誠にありがとうございます。
炎暑の折、皆様方のご自愛のほどお祈り申し上げます。

お急ぎください！住宅版エコポイントは7月31日着工分までになりました。

当初の想定を大きく上回るたくさんの申請により、ポイントが発行される工事の対象期間を5ヶ月間短縮し、上記の期限になりました。

内窓や※節水型トイレ、※高断熱浴槽を検討中の方には大変お得な制度です。

※節水型トイレ、高断熱浴槽の工事は、窓の断熱改修や外壁、屋根・天井又は床の断熱改修と一体的に行う設置工事を対象とします。**現在ご検討中の方、この機会をお見逃しなく！！**



IN-PLUS
【 イソ-プラス / 防音・断熱内窓 】

この度の東北関東大震災により被災された方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

また不幸にも命を落とされた方々に対し、深く哀悼の意を表します。

皆様のご家族、お住まいは大丈夫でしたか？本当に怖かったですね。あの日は忘れられません。

当日は当社にも帰宅難民になった者が出たり、停電や電話回線のパンクで連絡がつかなくなったりしました。

震災後はガソリンが入手できず現場に行く事が困難になり、計画停電で作業や電話連絡などの事務処理に支障をきたし、資材の不足と価格高騰など難儀な思いをしました。しかし直接被災された方に比べればどうって事はありません。

震災翌日から当社には屋根瓦の落下被害による修理・工事依頼が殺到しましたが、あまりの多さに対応ができずお断りをせざるを得ない事例もあり大変申し訳なく思っております。

そんな折、茨城営業所に福島県浪江町で屋根工事をしていたベテラン職人の吉田さんから問い合わせがあり、すぐに仕事を手伝ってもらいました。地震や津波それだけでも大変だというのに、自宅と作業場を原発から10キロ圏に構えていた吉田さんが茨城県阿見町で仮住まいをし、当社で依頼を受けた被災者宅の復旧工事で活躍してもらい、本当に頭が下がります。また、茨城営業所では愛媛県より全瓦連所属の職人数名に応援に来てもらい、1日でも早く復旧復興の力になればと屋根の改修工事を行っております。

また今回の震災で屋根は大丈夫でも外壁や耐震に不安を感じている方も多くいらっしゃいました。建築図面や確認申請図面をお持ちのお客様にはコンピューターによる簡易耐震診断を無料で行います。お気軽にお声掛けください。

住まいの維持管理はもちろん震災復興と災害・省エネ対策の一助になるよう、また、大切な住まいと家族がいつまでも安心して笑顔で過ごせるよう、アイライクホーム社員一同は願っています。

代表取締役 小野寺邦彦



2011年 向暑号

(有) アイライクホーム

春日部本店

Tel 048-734-8877

茨城営業所

Tel 029-835-3051

かんたんECO 暑さ対策おすすめ品

水で冷やすクールスカーフ 子供用 278円 大人用 298円 カインズホーム
吸汗・速乾系使用CEOドライシャツ 紳士、婦人共に 798円 ホーマック
赤外線人で感知して運転する充電式扇風機 5980円 島忠ホームセンター
日差しや床面からの照り返しを防ぐシェードオーニング 1480円～ ドイト

その他にも伊草ラグや、昔ながらのよしずにすだれ、竹マット etc・・・

細かなミストが降り注ぐ、電気代のかからないガーデンクーラーなどなど・・・

ホームセンターには、暑さ対策商品がたくさん揃っています。

お手頃価格でお得に揃えて、**電気代もお財布(笑)もエコ**しましょう！



7月21日は土用の丑です



夏本番！元気に夏を乗り切る為にもそろそろ夏バテ対策をしましょう。今年は少しアレンジを加えて、夏野菜とスタミナたっぷりのピリ辛うな丼はいかがですか？

| 材料 | 作り方 |
|----|-----|
|----|-----|

| | | |
|----------|-----|---|
| ご飯(温かい物) | 4人分 | 1. 蒲焼は一口大に切る |
| うなぎの蒲焼き | 1尾 | 2. 玉ねぎはくし切り、ピーマン、パプリカは一口大に乱切りする。 |
| 玉ねぎ | 1個 | 3. フライパンを熱してサラダ油をなじませ(2)をいため、<A>を加えて味付けし、(1)を加える。 |
| ピーマン | 2個 | 4. 丼にご飯をよそい、(3)をかける。 |
| パプリカ | 1個 | |

<A>

うなぎの蒲焼きの外 大さじ2

酒 大さじ2

酢 大さじ1

豆板醤 小さじ1

サラダ油 大さじ1

調理時間 10分

カロリー 493kcal

塩分 1.2g



「正しく恐れる」ことを知ろう

明治の地震学者であり、文学者の寺田寅彦さんをご存知ですか？

「天災は忘れたころにやってくる」今ではおなじみのこの言葉。これを発した人が寺田寅彦さんです。地震学者が発する言葉としては全く科学的な発言ではないのですが、むしろ、地震の研究を続けていくうちに出てきた彼の本音？ではないでしょうか。タイトルの「正しく恐れる」という言葉は3月の震災以降、未だに余震が続き、不安定な天候や原発の問題などもあり、最近よく耳にする言葉です。寺田寅彦さんはこんなことも言っています。

「物事を必要以上に恐れたり、全く恐れを抱いたりしないことはたやすいが、物事を正しく恐れることは難しい。」

前半の言葉は、きっと誰でもごく自然にそうなるでしょう。では、後半の言葉に関してはどうでしょう？物事に正しく向き合う？本質を見極める？・・・どれもすぐに納得できる説明ができません。だから難しいのです。

「正しく恐れる」事の意味は解らなくとも、日頃から根拠のない噂やデマに流されない、必要以上に敏感にならない、その物事について深く正しく知ること・・・など、冷静に判断(行動)することが「正しく恐れる」事に近づけるのではないのでしょうか。万が一の時でも慌てることが無いように「もしもの備え」は万全にしておきましょう。

震災に関連したあやしい業者に注意しましょう！

3月の震災後から、被災にかこつけたリフォーム詐欺などのトラブルが頻発しています。

ブルーシート掛けのボランティアを装い、「今すぐ工事をしないと大変な事になる」などと、**恐怖感をあおり高額な工事契約を強引に交わされてしまう。**

「無料で点検します」と親切を装い2階に上がりこみ、「修理が必要な状態だ」と告げ、突然**「ひどい状態を見てやったのだから5万円払え」と迫ってきた。**

震災後に茨城県と埼玉県で実際にあった相談事例です。その他**「国から高額の災害助成金が出るから」と架空の話をもちかけて契約をせまる業者も存在します。**

こういった業者が訪ねてきた場合、その場ですぐに契約してはいけません。頼んでもいないのに訪ねてきて、しつこく勧誘する業者には特に注意してください。公的な制度に関しては、業者の説明をうのみにせず、必ず自治体に確認しましょう。被害に遭いそうになったとき、被害に遭ってしまったときは、すぐに消費生活センターなどに相談しましょう。

